

古民家における日本茶飲料、菓子及び茶葉の販売にチャレンジします！

事業者名	株式会社きびコンサルタント
所在地	昭和2-1-3
主な業種	不動産鑑定業
事業概要	不動産鑑定事業、茶葉小売業、飲料小売業、持ち帰り飲食サービス業
支援機関	倉敷商工会議所



移転事務所の立地を生かし 茶葉、飲料、菓子販売店をオープン

- 本業の不動産鑑定業の売上の変動が大きく、経営が不安定であるため、経営安定化がかねてからの課題でした。
- 事業所を移転し、移転先が観光地（美観地区周辺）であることから、事業所の非営業日の事務所の有効活用として事業所の非営業日に開店する店舗運営を行うことを検討しました。
- 日本茶飲料及び茶葉の販売に着目したのは、コロナ禍で、家庭での日本茶を、ペットボトルのお茶ではなく、急須に茶葉を入れて飲む人が増えたこと、また近年、日本茶の輸出量が増加していること、さらに専門的な知識を付加することで商品の価値を高めることができることから選択しました。

実店舗で試飲ができることで 通信販売の購入を支える

- 個人のお客様が茶葉を購入する場合、以前は一般小売店が中心でしたが、現在はスーパーやネットで茶葉を購入するといった行動変容がおきています。
- コロナ禍の巣ごもり需要を商機と捉え、ウィズコロナ時代に合わせた通信販売サイトを開設し、ネット販売を行います。
- 店舗販売（対面販売）の利点を最大限に活かすため、お茶菓子を合わせて販売し、日本茶の試飲を通して、お茶菓子との相性を確認していただきながら、茶葉を選んでいただきます。
- 日本茶インストラクターの資格を有する店員が、日本茶の魅力を伝え、ペットボトル飲料のお茶とは異なるおいしさを体験していただくことができます。

店舗での地域の人との交流を深め、地 域活性化を目指す

- 日本茶を介して地域交流を深め、地域の不動産にかかる問題や相談を受けることで本業の不動産鑑定業を知ってもらい認知度をあげます。
- 本業の認知度が上がることで、地域が抱える空き家問題の解決にもつながり、地域の活性化につなげます。
- 倉敷市（玉島地区）には、お茶文化が古くからあります。観光客が多い倉敷地区（美観地区周辺）で日本茶の情報発信を行うことで、玉島のお茶文化についても認知度をあげ、相乗効果を図ります。
- 将来的には、岡山の農園で作られたシングルオリジンのお茶を取り扱い、お茶の生産者を応援し、茶の生産地の活性化に貢献します。